

流星の文学者

—近代名古屋を通過した7人の作家—

大杉栄

郁達夫

葉山嘉樹

永瀬清子

金子光晴

木下杢太郎

矢田津世子

平成28年2月8日(月)～3月8日(火) 10:00～17:00 月曜休館

会 場:文化のみち二葉館 2階展示室

※初日の2月8日は開館記念日「ふたばの日」のため開館 入館料無料

■監 修:山下達治(あいち文学フォーラム) ■協 力:名古屋市鶴舞中央図書館

トークイベント 「近代文学における“名古屋”を語る」

■対 談:山下達治(あいち文学フォーラム)、三田村博史(中部ペンクラブ会長)

■日 時:平成28年2月28日(日)13:30～15:00

■会 場:文化のみち二葉館 1階大広間 ※入場無料(要入館料) 当日先着順自由席

■入館料:一般200円 中学生以下無料(各種減免あり)

■主 催:文化のみち二葉館
【名古屋市旧川上貞奴邸】

名古屋市東区榑木町3丁目23番地 Tel & Fax 052-936-3836
<http://www.futabakan.jp/>

※このチラシは、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。